

OVER80 教育分科会：第 2 回編集会議記録

日 時：2023 年 1 月 31 日（火） 11:45～12:30

場 所：Zoom 会議

出席者：本田安弘、保坂洋、宮崎泰雄（記）

（敬称略）平尾光司、和田文男

[議事要旨]

1. 今後の編集方針について（議論）

・本日の要旨の説明（本田、南井、濱本、河原、西村、宮崎）を踏まえると、当初の本分科会の目的である教育システムへの提言とは言えず、今後の編集方針を教育改革への提言とするか、体験からの提言や示唆を主とすべきか、明確にすべきとなり、続いて意見交換を行った。

議論では、

- （1）「教育システムへの提言」or「体験からの示唆」の 2 者択一、
- （2）両者の折衷、
- （3）今回は「体験からの示唆」の発行し、次の展開の「教育システムへの提言」発行などの意見が出る。

まず、（2）の案で進めてみて、提言を導き出せるか、示唆の具体性などを確認しながら、その後の編集方針を決めることにする。

2. 次回例会までにすべきことに絞って以下を行うこととした。（結論）

- （1）現在までの成果物である各原稿を再度編集委員が読んで、各編集委員は、3 本程度の項目にしぼった、「提言」、または「示唆」について「読み取った」内容を提出する。注：絞り込みは必要だが、3 本に限定する訳ではない。
- （2）編集委員が 3 名が「読み取った」9 本（3 人 X 3）程度の「提言に繋がる項目」「教育し関心のある者たちへの示唆」から、各原稿の総集編的なものの骨（案）編集委員会で作る。

2. その他出席者意見

（平尾） 各原稿を合わせると大分になり、ボリュームの視点から編集の検討が要。

(和田) 対象は文科省の若手官僚としたい。保坂さんの第一回編集会議のガイドラインで良いと思う。体験者からの提案は、どちらかというと形「ハード」ではなく、「ソフト」面となる。

以上